

学校教育自己診

春寒の候、保護者の皆様及び校区の皆様には、ご健勝でお過ごしのこととお慶び申し上げます。平素は本校の教育にご理解とご協力をいただきありがとうございます。

さて、保護者の皆様を対象に、今年度「学校教育自己診断」についてお願いいたしましたところ、ご回答をいただきありがとうございます。大変遅くなりましたが、ご回答を集約いたしましたので、報告させていただきます。

※集約に際しては、「よくあてはまる」「あてはまる」を肯定的な回答、「あまりあてはまらない」「全くあてはまらない」を否定的な回答ととらえています。

【回答率について】

全校生徒176名のうち、94名の保護者の方からご回答をいただきました。回答率は53.0%となり、3年連続して前年度より減少しました。残念ではありますが、次回にはより多くの保護者の皆様からご回答をいただけるよう、教育活動の向上を図るとともに保護者の皆様への発信にも努めてまいりたいと考えています。

△回答率の推移▽

2012年度	85.7%	2013年度	77.3%	2014年度	69.0%	2015年度	82.5%
2016年度	66.8%	2017年度	66.1%	2018年度	71.7%	2019年度	69.4%
2020年度	78.0%	2021年度	83.7%	2022年度	69.2%	2023年度	58.6%

【肯定的な回答の多かった設問について】

肯定的な回答がもっとも多かったのは、設問『子どもは、修学旅行、体育大会、合唱コンクールなどの学校行事に積極的に参加している』で、「よくあてはまる」と「あてはまる」の合計は94%でした。昨年度までも高く評価していただいておりますが、今年度も高く評価していただくことができました。今後も仲間づくりを中心にすえ、子どもたちが主体的に行事、学習に取り組めるよう、様々な教育活動にとりくんでまいります。

【否定的な回答の多かった設問について】

否定的な回答がもっとも多かったのは、昨年度と変わらず設問『学校のPTA活動は、参加しやすい』で、38%の方が否定的な回答をされています。昨年に比べ肯定的な回答が1%増しました。今年度は大幅に改正された規約の元での2年目ともなりました。今後もふりかえりと改善に努めてまいります。これまで同様ご理解とご協力いただきますようお願いいたします。

【教育活動に関する内容について】

教育活動に関する内容では、22項目中9項目において肯定的な回答が80%以上となりました（昨年度より1項目の減）。また、肯定的な回答の減少項目数が増加項目数を、否定的な回答の増加項目数が減少項目数を上回るなど、全体としては後退しました。小さなポイントでの変化ではありますが、このことを真摯に受けとめ、次年度に向け改善を図る必要があります。とりわけ、設問7・8・9の項目においては25%以上の否定的な回答があり、改善に向けとりくむことが急務であると感じています。7・9については、当然のことながら日々学校生活の中で子ども理解に努めておりますが、十分保護者の方々に満足していただけるものとなっていないところがあるとの認識を新たにし、学校をあげとりくんでまいりたいと考えております。また、8については、子どもたちに寄り添い、ご家庭との連携をとりながら、より丁寧に指導してまいります。ご家庭でのご協力をよろしくお願いいたします。

全体的にやや後退した中で、肯定的な回答が90%以上の項目が3項目あり、項目17・18は、注力してきた集団づくりの奏功を感じています。また、項目15についても自ら進路を考える力をはぐくむとりくみが評価していただけたものと感じています。

学校ではよりよい学校生活を送ってもらうために何をすべきかを模索しながら今後も教育活動を進めてまいります。また、情報発信についても務めてまいります。今後とも、ご協力いただきますようお願いいたします。

【学校経営に関する内容について】

学校経営に関する内容では、6項目中3目において肯定的な回答が80%以上となりました。今後も、よりよい学校経営をめざしてとりくんでまいります。

【やよいこ】

今回いただきました回答を今後の糧とし、教育活動や学校経営に生かしていきたいと考えていますので、今後ともよろしくお願いいたします。ご協力ありがとうございました。



教育活動に関する内容について		肯定合計	否定合計	無回答
1	学校は教育方針をわかりやすく伝えている	80%	16%	4%
2	学校は、様々な教育活動を行い特色を出している	85%	11%	4%
3	学校は、家庭への連絡や意思疎通を積極的に、きめ細かく行っている	77%	21%	2%
4	学校の様子等は、懇談会や学級(学年)通信などによって、よく知ることができる	79%	19%	2%
5	通知表は、子どもの学力や達成度を適切に評価できるように工夫されている	77%	19%	4%
6	子どもは学校へ行くのを楽しみにしている	81%	18%	1%
7	保護者は、先生に子どもの進路、学習や健康等について気軽に相談できる	73%	26%	1%
8	先生は、子どものまちがった行動に対して適切に指導してくれる	68%	29%	3%
9	先生は、子どものことをよく理解している	72%	26%	2%
10	教材や教え方に、さまざまな工夫をしている先生が多い	65%	24%	11%
11	数学、英語の分割授業や複数の先生が指導する授業は、学力向上に効果的である	79%	16%	5%
12	1年生の「7時間目授業(まなびんぐ)」のとくみは、基礎・基本の学力定着に役立っている	63%	24%	13%
13	学校はいじめや暴力のない学校づくりにとりくんでいる	69%	24%	6%
14	進路に関して、家庭への連絡や適切な情報提供及び指導を行っている	68%	24%	7%
15	職業体験や高校訪問は、進路を考えるうえで効果的なとりくみである	93%	7%	0%
16	学校は、自分の生き方をよく考え、豊かな心を持った子どもを育てようとしている	73%	22%	4%
17	子どもは学校に友だちがいると言っている	90%	7%	2%
18	子どもは、修学旅行、体育大会、合唱コンクール等の学校行事に積極的に参加している	94%	6%	0%
19	子どもは積極的にクラブ活動に参加している	80%	20%	0%
20	学校は、子どもに生命を大切にすることや社会のルールを守る態度を育てようとしている	79%	17%	4%
21	学校は、すべての教育活動において、子どもに人権を尊重する意識を育てようとしている	80%	17%	3%
22	長南校区地域教育協議会主催の「ふれあい祭」は校区の連帯を深めるために役立っている	80%	16%	4%

学校経営に関する内容について		肯定合計	否定合計	無回答
1	学校の施設・設備は学習環境面では、ほぼ満足できる	77%	19%	4%
2	学校は、保護者が授業を参観する機会をよく設けている	87%	12%	1%
3	学校が保護者に出す文書・事務連絡は適切である	88%	7%	4%
4	学校では、子どもに関するプライバシーが守られている	84%	7%	9%
5	学校は、懇談会や行事等で保護者や地域の人たちと話す機会を多く設けている	74%	16%	10%
6	学校のPTA活動は、参加しやすい	49%	38%	13%